

2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年4月22日

上場会社名 東京製鐵株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5423 URL <https://www.tokyosteel.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 利一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (総務部長) (氏名) 奈良 暢明 (TEL) 03-3501-7721
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	270,883	91.5	31,773	695.3	33,426	569.3	31,937	442.2
2021年3月期	141,448	△21.4	3,995	△77.0	4,994	△72.0	5,889	△57.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	269.79	—	22.1	15.7	11.7
2021年3月期	48.04	—	4.5	2.7	2.8

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 ー百万円 2021年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	240,325	158,280	65.9	1,366.98
2021年3月期	185,887	130,903	70.4	1,093.64

(参考) 自己資本 2022年3月期 158,280百万円 2021年3月期 130,903百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	26,915	△9,678	△7,483	68,644
2021年3月期	7,585	△8,952	△7,220	58,332

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00	1,939	33.3	1.5
2022年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00	2,923	9.3	2.0
2023年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		14.5	

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	189,000	62.8	14,000	27.1	14,500	24.0	12,500	19.9	円 銭 107.95
通期	400,000	47.7	30,000	△5.6	31,000	△7.3	24,000	△24.9	207.27

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	155,064,249 株	2021年3月期	155,064,249 株
② 期末自己株式数	2022年3月期	39,275,086 株	2021年3月期	35,369,792 株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	118,375,684 株	2021年3月期	122,602,819 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想の内容は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は主原料である鉄スクラップ価格、鋼材の市況等により大きく変動する可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページをご覧ください。